

令和6年度
業務用米推進プロジェクト
～多収米などの安定供給に向けて～

説明会

令和6年12月9日 16:00～

■ 「令和 6 年度業務用米推進プロジェクト」

当事業の背景と意義について

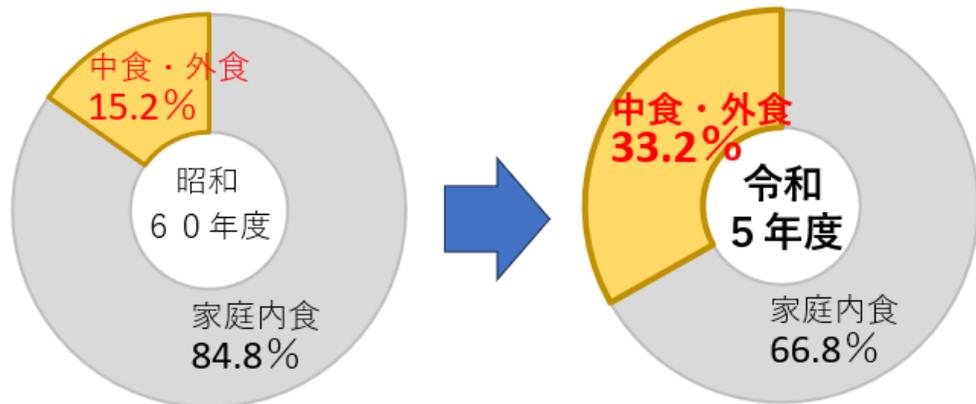
農林水産省

中食・外食需要への対応(低コスト多収米の産地形成)

- 共働き世帯の増加などのライフスタイルの変化に伴い、主食用米の需要に占める中食・外食向けの割合は年々増加。マーケットインの視点から、中食・外食事業者の多様なニーズへの対応(低コスト多収米など)が必要。
- これを踏まえ、農業者、種子生産者、卸及び販売業者、中食・外食事業者といった関係者が連携し、低コスト多収米等の産地を形成し安定供給体制の構築を図るため、情報提供、ネットワーキングのためのWebサイト構築やイベント開催に取り組んでいるところ。(事業名:「業務用米、新市場開拓用米等の安定取引拡大支援(業務用米等に係る商談会等の開催の取組)」)

＜＜現状＞＞

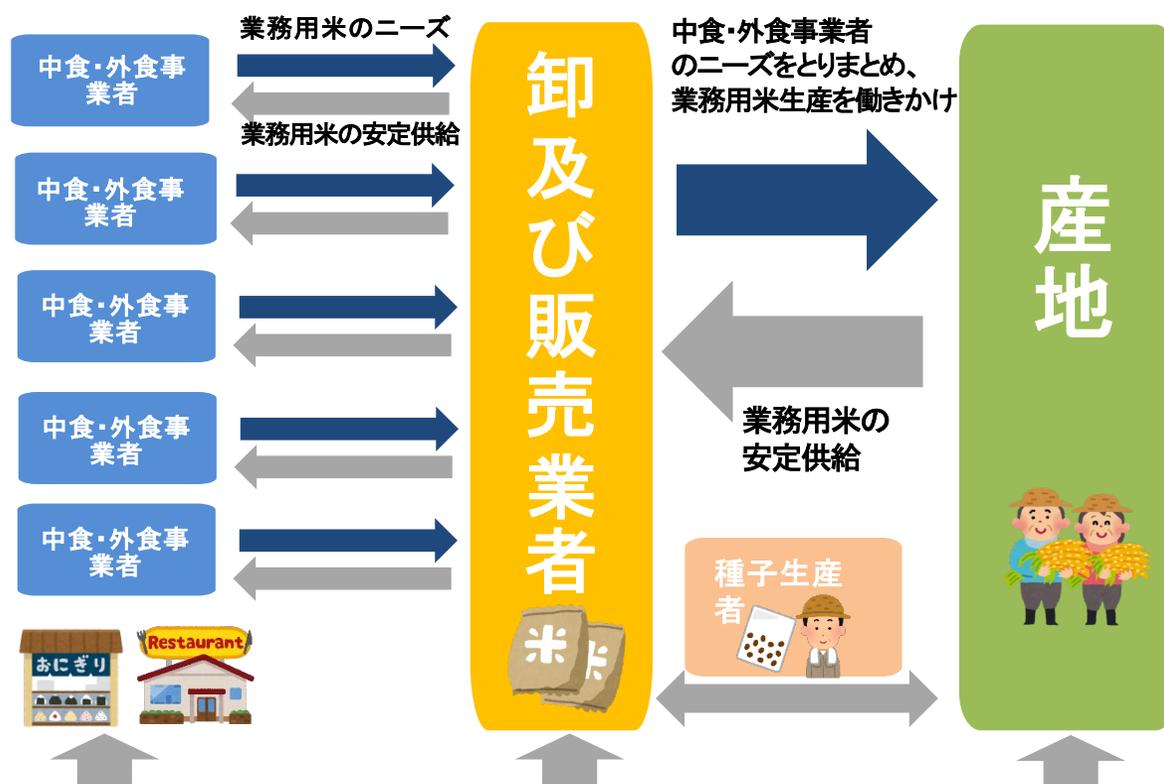
- ・ 主食用米の需要に占める中食・外食向けの割合は年々増加
- ・ マーケットインの視点から、中食・外食事業者の多様なニーズに合った米の供給の確保が必要



＜＜多様なニーズへの対応＞＞

- ・ 多収性品種の活用や直播栽培等、米生産の低コスト化の推進
- ・ 複数年契約や播種前契約の推進等、産地と中食・外食事業者との長期・安定的な結びつきの推進

＜＜低コスト多収米の産地形成＞＞



事業での取組

- 情報提供(多収米の品種・栽培技術、低コスト生産の経営モデル、書面契約のノウハウ等)
- ネットワーキングのためのWebサイト構築、イベント開催

■ 「令和 6 年度業務用米推進プロジェクト」

- ① 登録するメリット
- ② 事業の流れ
- ③ 現在の登録数
- ④ 他の登録者とのコンタクトについて（マイページの使い方）
- ⑤ 業務用米セミナー & 交流会について
- ⑥ よくある質問

①「令和6年度業務用米推進プロジェクト」に登録するメリット

1. 業務用米に関する情報にアクセスできる
多収米の品種・栽培技術、低コスト生産の経営モデル、書面契約のノウハウ等の情報を得ることができます
2. ネットワークの形成ができる
特設サイト上（マイページ）で他の登録者とコンタクトをとることができます
3. イベント「業務用米セミナー&交流会」に参加できる
業務用米に関するセミナーや多収米などの試食コーナーの実施、参加者同士の交流の場を設けます

② 事業の流れ

1 参加登録

参加を希望する方は特設サイト (<https://www.gyoumumai-project.com>) にある「参加申込フォーム」よりお申込みください。ご登録いただいた内容に基づき、事務局において「参加者リスト (参加者の一覧)」を作成します。

なお、**参加者リストは、ご参加いただいた皆様 (生産者、卸業者、実需者すべて) に原則公開**されます。(参加者リストへの掲載は任意です。)

2 登録完了

ご登録いただいた内容を事務局で確認します。不明な点等がありましたら、事務局より連絡させていただく場合がありますのでご了承ください。事務局での確認が完了しましたら、登録完了のお知らせがメールで届きます。

3 参加者リスト のお届け

12月上旬頃、今回プロジェクトに参加登録した方の元に、参加者リストが掲載されたマイページのURLがメールで送付されます。

4 イベントへの 参加、 コンタクトの 申込み

- イベント「業務用米セミナー&交流会」を実施いたしますので、ぜひご参加ください。
- 参加者は参加者リストにコンタクトを希望する相手がいた場合、マイページよりコンタクトの申込みができます。その際、登録いただいた参加者の情報も相手に届けられます。コンタクトの申込みを受けた方は、最初はマイページにてやりとりを行ってください。以降は直接のやりとりも可能です。

5 アンケート 調査

2月下旬頃、今回参加登録された方に事務局よりアンケート調査の依頼を実施します。コンタクトの状況などをお聞きしますので必ずご回答をお願いいたします。

③ 現在の登録数（12/9 AM8時現在）

登録受付を開始して約1カ月半ですが、既にたくさんの方にご登録をいただいております。現在でも登録数は毎日増えております。当事業のHP（<https://www.gyoumumai-project.com/>）に登録数が掲載されていますので参照ください。

現在の登録者状況

生産者	51社
卸業者	115社
実需者	67社
種子生産者	3社

④ 他の登録者とのコンタクトについて
(マイページの使い方)

説明会の動画をご参照ください

⑤ 業務用米セミナー & 交流会

12月20日 東京会場図

実施日時及び会場

東京会場

開催日：2024年12月20日（金）13:00～17:00

場所：日本橋プラザ展示ホール（中央区日本橋2-3-4）

大阪会場

開催日：2025年1月23日（木）13:00～17:00

場所：新大阪ワシントンホテルプラザ（大阪市淀川区西中島5-5-5）

実施内容（両会場共通）

●セミナー

1. 多収米の品種や特性について
2. 多収米を活用した低コスト生産のモデルについて
3. 書面契約のノウハウについて

●相談コーナー

セミナー講師による個別相談コーナー

●試食コーナー

多収米などの試食

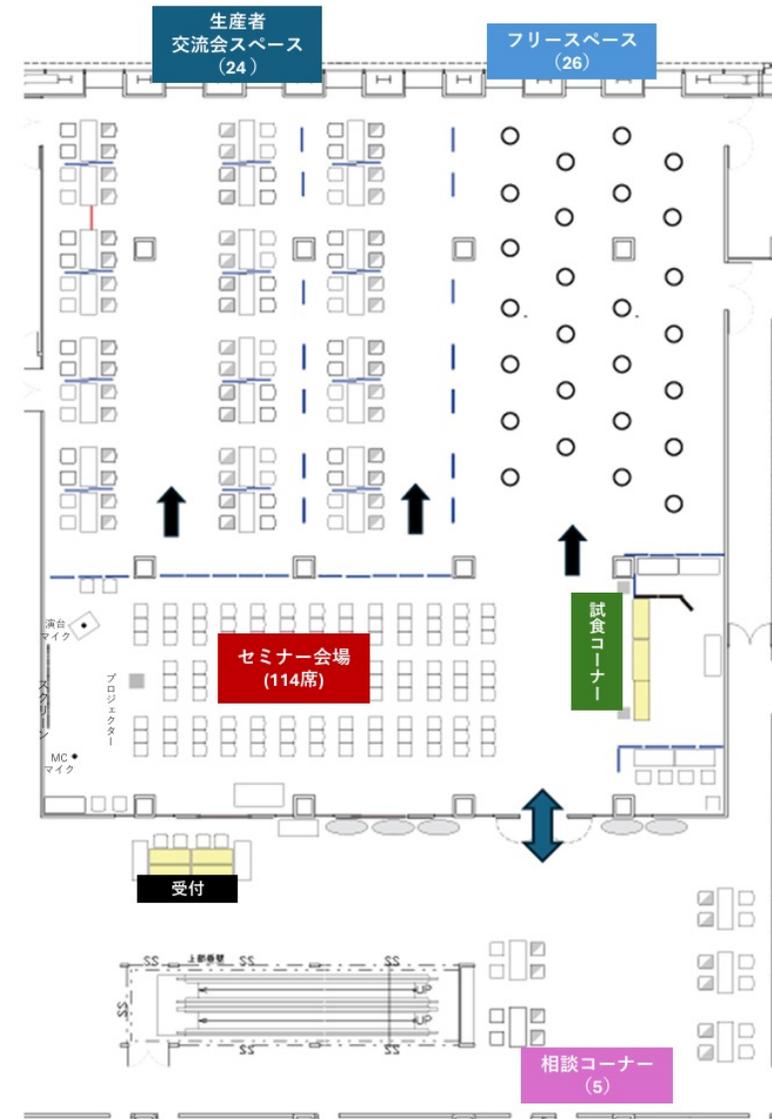
●交流コーナー

参加者が自由に交流できるスペースを設けます。

実施スケジュール

13:00～13:15	挨拶、プロジェクトの説明	試食コーナー 相談コーナー 交流コーナー
13:15～13:45	セミナー①	
13:45～14:15	セミナー②	
14:15～14:30	休憩	
14:30～15:00	セミナー③	
17:00	閉会	

※実施内容、スケジュールは変更になる場合がございます。最新の情報を特設サイトに掲載しますので、ご確認をお願いいたします。



■交流コーナー

●交流コーナーについて

昨年までの商談会と異なり、参加者に自由に交流をしていただく形で実施いたします。生産者と卸業者、実需者はもちろん、卸業者と実需者など自由に交流していただけます。事前の商談予約はできません。（登録者同士の事前約束は可能です）

●生産者との交流コーナー

- ・生産者ごとにテーブルを割り当てます。
- ・テーブルの大きさは1,500×600mmです。（他に椅子2脚付きます）
- ・パンフレット、サンプルの配布はできますが、試食はできません。
（電源の使用はできません、荷物の事前送付については個別にご相談ください）
- ・参加される生産者については当事業のホームページに順次掲載していきます。

●フリーの交流スペース

- ・スタンド式の丸テーブルをご用意しています。どなたでも自由にお使いいただけます。さまざまな業種の方とのネットワークづくりにご活用ください。

■セミナー

業務用米等に関するさまざまなテーマについて、専門の講師を招いてセミナーを実施いたします。生産者、卸業者、実需者などすべての人に参加していただけます。

12月20日 東京会場スケジュール

時間	テーマ	講師
13:15～13:45	多収米の品種や特性について	農研機構 作物研究部門 グループ長 後藤 明俊氏
13:45～14:15	多収米を活用した低コスト生産のモデルについて	ヤンマーマルシェ(株) 農産部 部長 菊池 満氏
14:30～15:00	書面契約のノウハウについて	流通経済研究所 農業・物流・地域部門 部門長 折笠 俊輔氏
15:00～15:15	多収米の種子について	(株)大嶋農場 代表取締役 大嶋 康司氏

※ セミナーの内容、時間、講師については変更になる場合もございます。

■相談コーナー

上記のセミナー講師の方による個別相談のコーナーを設けます。

■試食コーナー

多収米を実際に食べていただく試食コーナーを設けます。他では食べられない珍しい品種も計画中です。

●提供方法

多収米4品目+ α とベンチマーク1品（コシヒカリを予定）を炊飯して、一口大の大きさをラップにくるんで提供します。

※普段食べ慣れているベンチマークのコシヒカリと多収米の食味を比べてお試しください

●試食品目（多収米）

東京会場 / 「にじのきらめき」「つきあかり」「あきだわら」「しふくのみどり」
+ 「???'」（計画中）

大阪会場 / 「にじのきらめき」「恋の予感」「にこまる」「たちはるか」
+ 「???'」（計画中）

※ 試食品目は変更になる場合がございます

⑥よくある質問

Q. 事務局でマッチングしてくれるのですか？

A. いいえ。登録者ご自身で自由にネットワークを形成していただく形です。
他の登録者や既存の販路の方に見られたくないとの要望に応えた方式です。

Q. リアルイベントに参加できないのですがそれでも良いですか？

A. 登録すると送られてくるマイページで他の登録者の一覧を見ることができ、そこからコンタクトをとることが

可能です。リアルイベントでは業務用米に関するセミナーなどで情報を得ることができます。

(リアルイベントに参加できない方のためにセミナーの情報は後日特設ページに掲載予定です。)

Q. 東京会場と大阪会場では実施内容は変わりますか？

A. 実施内容は基本的に変わりません。参加者が違うので両会場に参加することも可能です。

Q. 自社をリストに掲載しなくても得られる情報は同じですか？

A. はい。自社をリストに掲載しない場合も、他の登録者の情報は見ることができますが、
他の登録者からのコンタクトは一切発生しませんので、得られるネットワークは当然少なくなります。

Q. 対象となる業務用米とはどのような用途の米ですか？

A. 主食用米、加工用米、米粉用米などです。

Q. 登録者はどのような方が対象ですか？

A. 業務用米（主食用米、加工用米、米粉用米など）の生産者、集荷業者、中食、外食、米加工などの実需者、業務用米を販売している卸業者、米穀店、生産者や卸事業者に多収米の種子を提供している種子生産者などです。また、業務用米に関する情報発信も行いますので、本件プロジェクトにご関心のあるメディア、オンライン流通事業者、業界団体、自治体の皆様にも是非ご登録いただきたいと思っております。

Q. 取引に補助が出るんですか？

A. いいえ。本事業では、登録者同士の交流の場を提供します。登録者の皆様が、自由にネットワーク形成をしていただくため、取引に補助がでるものではありません。

Q. このプロジェクトはいつまで実施されますか？

A. 令和6年度の事業のため3月末までですが、次年度も実施を予定しています。

※ その他でいただいたご質問については後日HPに掲載する予定です